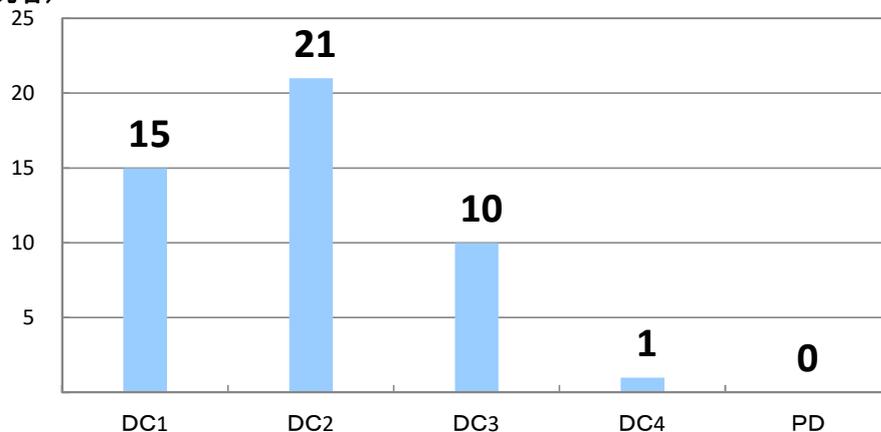


第40回(R1第2回)赤い糸会&緑の会 アンケート(研究者・企業)

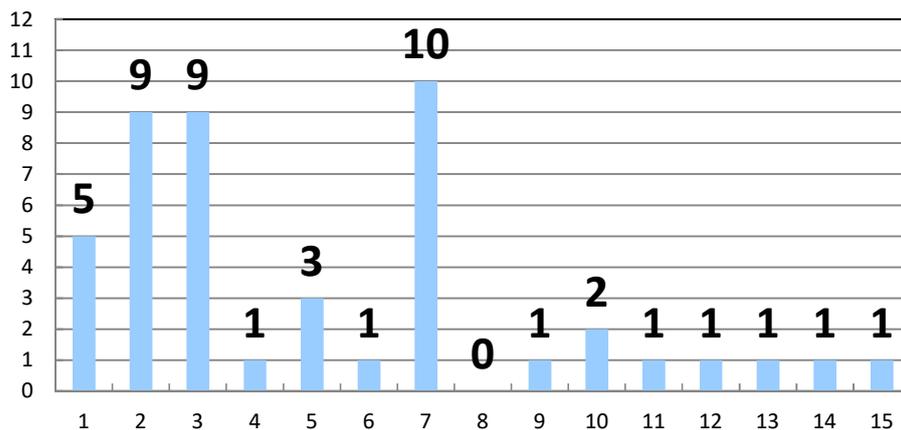
[1] 回答者数:研究者47名・企業40名

学年(研究者)

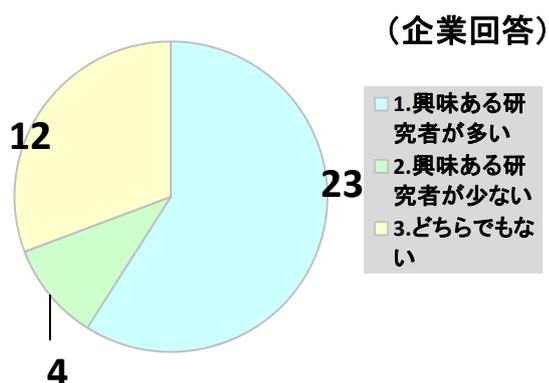


所属(研究者)

1. 理学 2. 生命科学 3. 農学 4. 工学 5. 環境科学 6. 情報科学 7. 総合化学 8. 水産科学 9. 医学/保健科学
10. 獣医学 11. 国際感染症 12. 国際食資源 13. 東北大 14. 兵庫県立大 15. 横浜国立大学

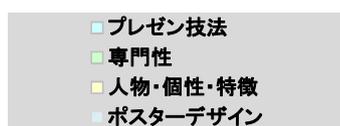


[2] 興味のある研究者はいましたか(企業のみ)

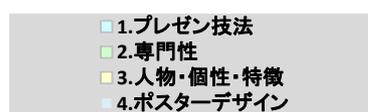
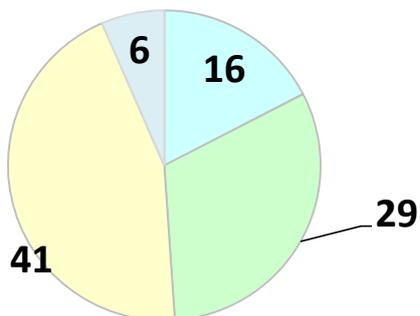


[3] ポスターセッションについて

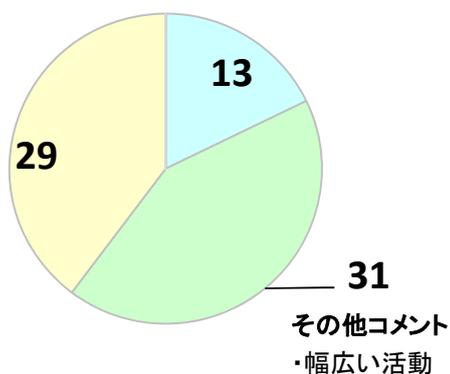
アピールしたい点/当日アピールできた点(研究者)



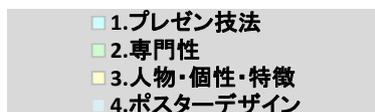
[事前アンケート]
アピールしたい点
(研究者回答)



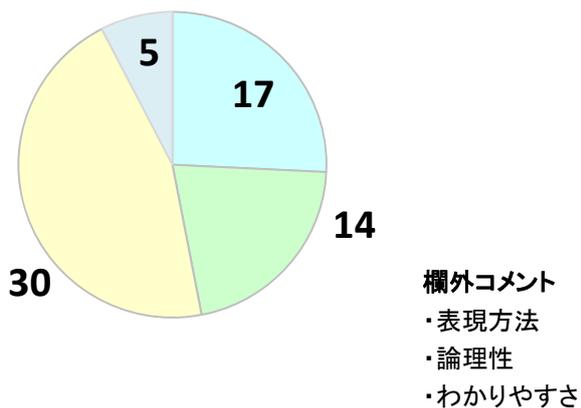
[事後アンケート]
アピールできた点
(研究者回答)



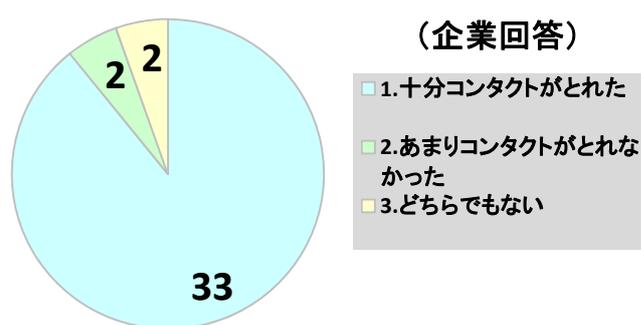
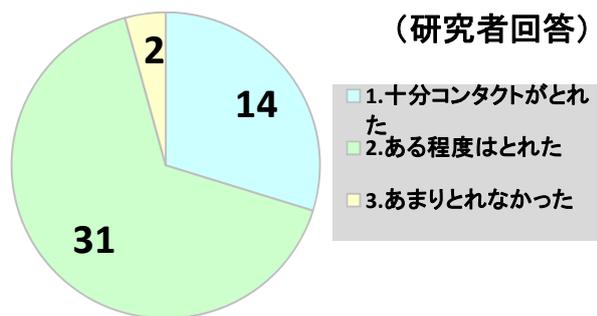
注目する点(企業)



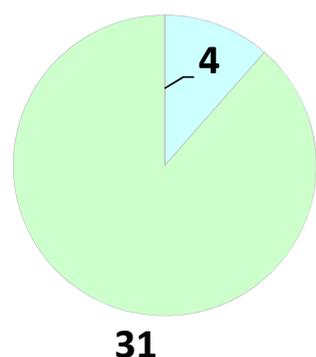
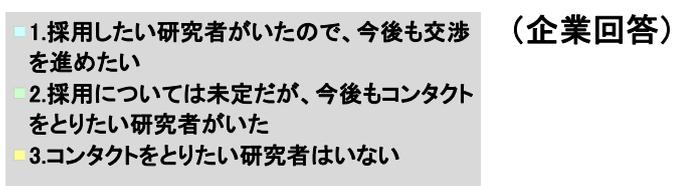
注目する点
(企業回答)



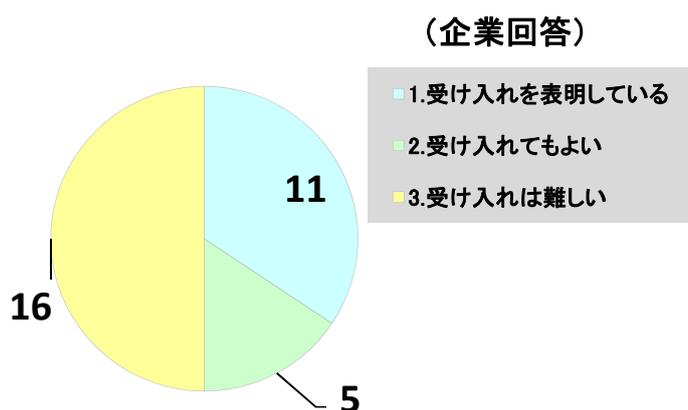
[4] 全体を通して、企業/研究者とコンタクトがとれましたか



[5] 参加研究者に対する今後の対応をお聞かせください(企業のみ)



[6] インターンシップについて(企業のみ)



欄外コメント

- ・インターンシップの定期エントリーのみ。
- ・インターンシップの長期は開催していない。
- ・現状は検討段階である。
- ・場合によっては可能性あり。
- ・研究職としては守秘性の観点から難しいです。
- ・他のインターンシップを行っているため。
- ・DC・PD限定のものではありません。

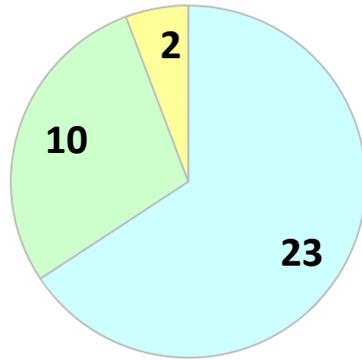
- ・環境が整っていない。
- ・お互い良い刺激になる。

受入を表明している企業

- ・アミノアップ
- ・ボッシュ
- ・カネカ
- ・JNC
- ・東レ
- ・パナソニック
- ・古河電気工業

[7] PD・DC採用について(企業のみ)

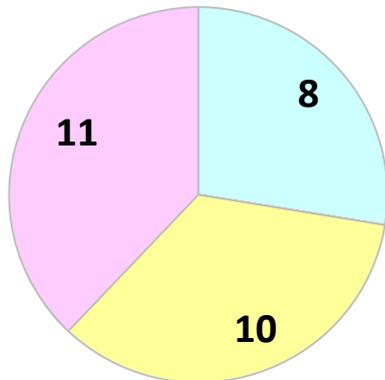
(企業回答)



- 1. 定期的に採用したい
- 2. 不定期ではあるが、採用したい
- 3. 採用については未定

[8] Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか?(企業のみ)

(企業回答)

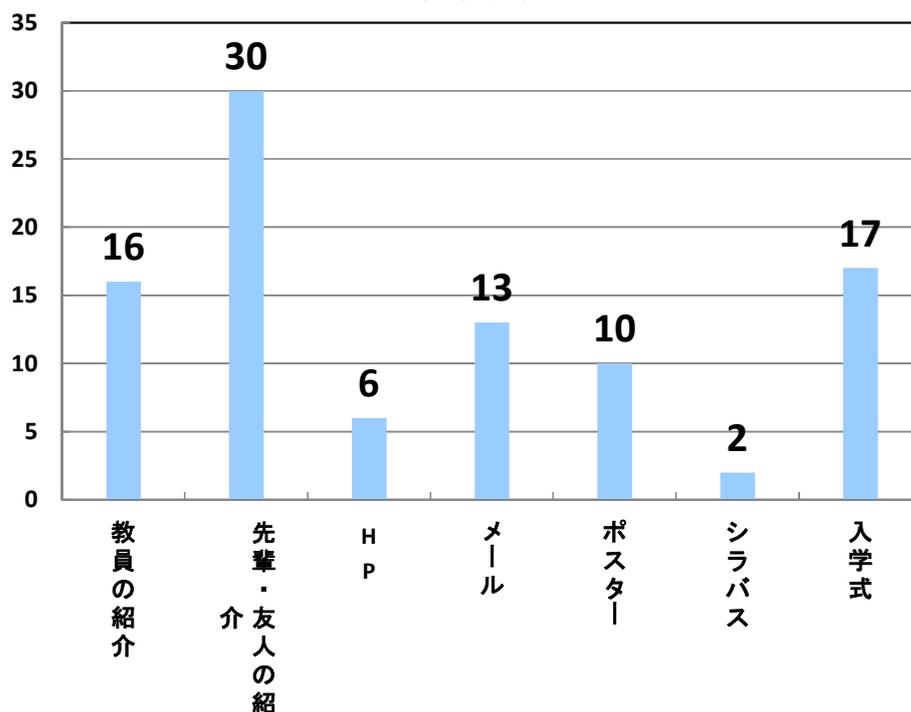


- 1. イベント参加
- 2. コミュニティ
- 3. 研究者検索
- 4. 利用していない

[9] 「赤い糸会&緑の会」の開催を、どのように告知したら良いと思いますか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 教員の紹介 2. 先輩・友人の紹介 3. S-cubic HP 4. S-cubicの案内メール
5. 研究所・学内の展示ポスター 6. 今年度のシラバスを見て 7. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内

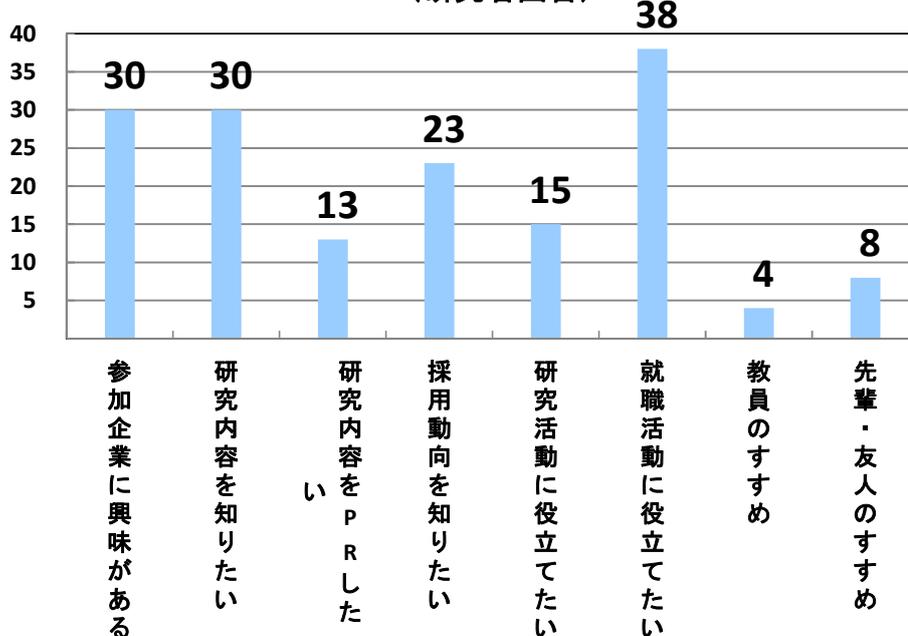
(研究者回答)



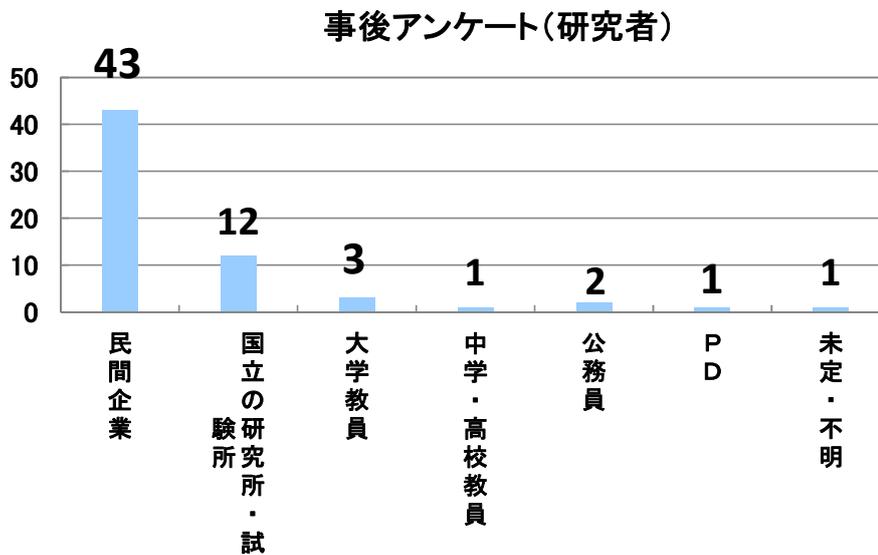
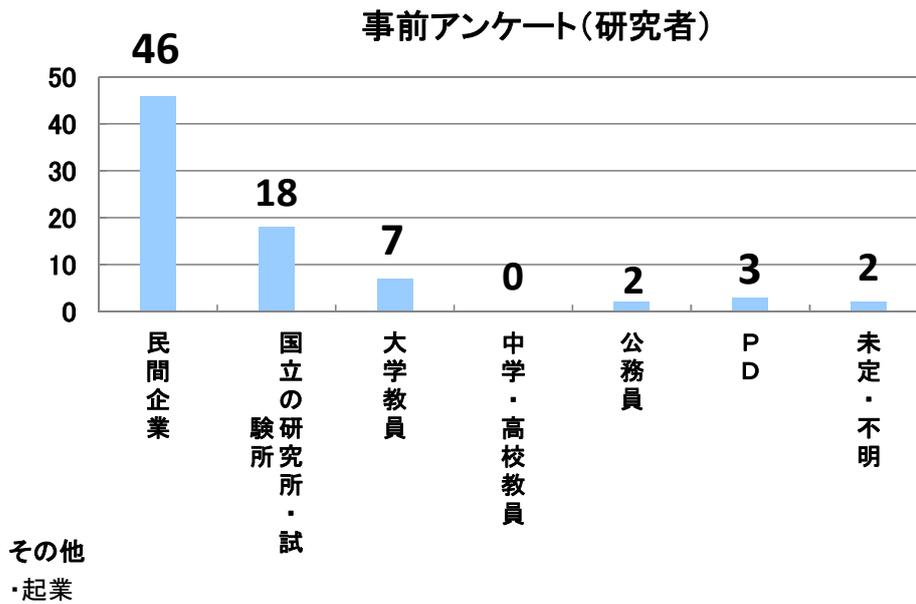
[10] 「赤い糸会&緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

1. 興味のある会社があるから 2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから 4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから 6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから 8. 先輩・友人にすすめられたから

(研究者回答)

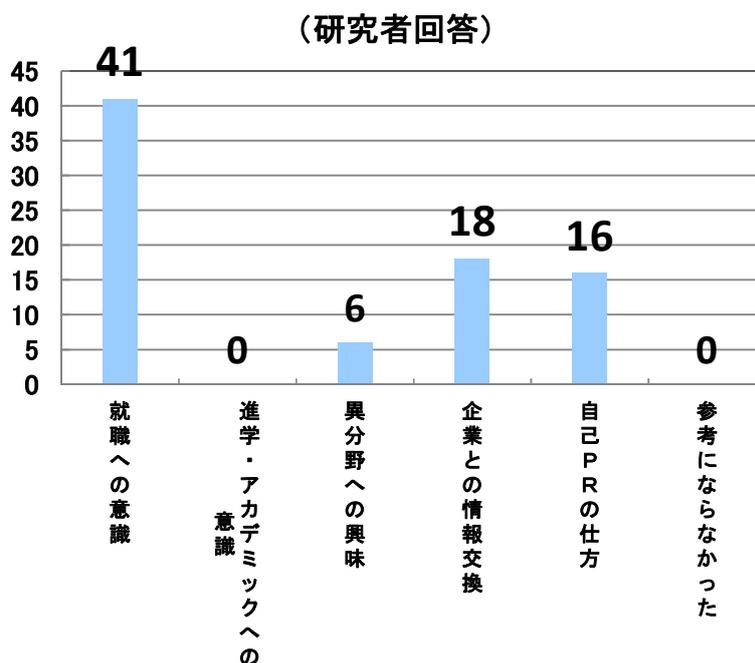


[11] あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)(研究者のみ)



[12] 赤い糸会はどの点が参考になりましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 就職への意識が高まった 2. 進学・アカデミックへの意識が高まった 3. 異分野への興味が湧いた
4. 企業と情報交換できた 5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった 6. 参考にならなかった



[13] 「赤い糸会&緑の会」へ参加して新たな気づきはありましたか。(研究者のみ)

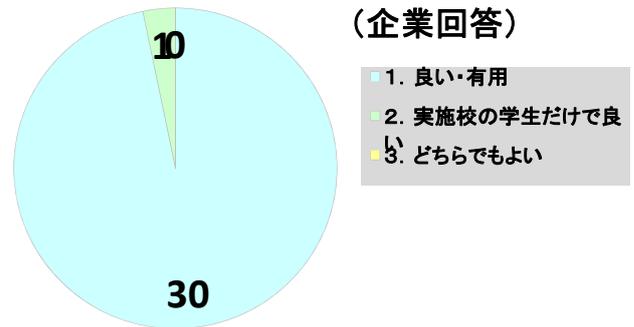
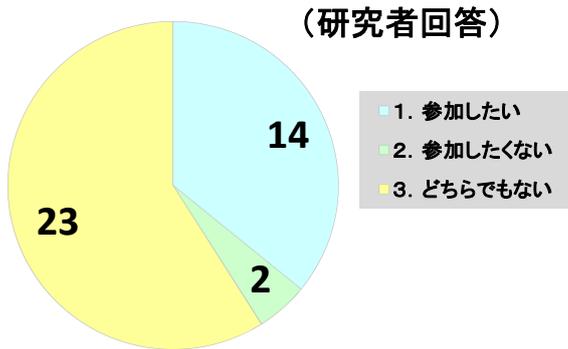
(研究者)

1	バイオも工夫すれば出口はある
2	企業とアカデミアの違いが明らかになった
3	会社の人たちは専門性を重要視していないことが分かった
4	自分の研究のゴールを今よりもっと意識しないと就職の面接では大変だと思った
5	バックグラウンドを重視する企業とバックグラウンドにこだわらない企業がはっきりしている
6	ホームページではなく、実際に対面することの意義
7	自分の研究経験を活かせる領域が分かった
8	様々なところで自分の研究で身に着いた知識が役立つ可能性あり
9	”基礎研究”ということにとらわれない考え方の必要性を痛感しました
10	博士人材がなにをもとめられているかを知ることができてよかった

11	研究内容を増やした方が喰いつきがいい
12	私の研究の成果ではなくプロセスが大事です
13	反応開発のプロセス(どのように考え困難を乗り越えたか)をもっと話すべきだった
14	意外な企業の方とお話が合致した
15	大学と企業の違いを気づいた
16	本当に話したい企業の人と話すことは、タイミングなどを見計らって声をかけるべきだった。(空いているときに適当な企業の人と話していたため話したかった人と話せなかったから)
17	プレゼンに関するアドバイスをいただいた
18	企業での研究について理解が深まった
19	数学科に対する興味を思った以上にお持ちだった
20	まだまだコミュニケーション力を伸ばすべきだと思いました
21	企業の雰囲気は感じられるのはよかったです
22	自分の研究について欠点を指摘していただいたこと
23	前回も参加したが、前と比べてプレゼンが上達した気がした
24	同じ業界でも求められる人材に差異がある 同じ企業でも部署によって意見が異なる 様々な人に話を伺い 情報を得る必要があると思いました
25	こういう実験をしたらよいのではないかとアドバイスを頂けた
26	関係のない企業にも積極的に声をかけようと言われて、昨年お話しさせていただいたのですが、あまり響いた企業がない気がしており、半信半疑だったのですが、今回とても興味を示していただいた企業があり、話しかけ続ければそういう企業に出会えるんだなとわかりました。
27	専門の壁が高く感じた なかなか超えられない
28	企業での研究のイメージが少しわきました
29	専門外の方によりわかりやすくご説明をする大変さ

[14] コンソーシアム(全9大学)の取り組みについて
連携校マッチングイベントに参加可能なことについて(研究者)

連携大学の学生が参加していることについて(企業)



欄外コメント

- ・なるべく研究に専念したい。
- ・いきたい企業があれば検討する。
- ・現地の学生と交流できそうなのは有意義だと思うがわざわざ行く時間がない。
- ・時間があれば参加したいです。
- ・時間的ななともあるので、基本的には北大でのイベントに参加するつもりだが、もしどうしても行きたいところがあれば参加する。

[15] 今後研究者へ期待すること・要望など(企業のみ)

(企業)

1	チャレンジできる気持ちを大切にしてほしい。
2	ポスターセッションのレベルが以前より高く、訓練している印象でした。様々な学生とコンタクトを取れてとても貴重な機会をありがとうございました。
3	研究を突き詰めてください。
4	自立、目的とその解決をどう取り組んでいくか。
5	新しい素材を生み出すことをしていますので、引き続き探求心、好奇心を持ち続けてほしいです。
6	留学、共同研究、インターンなど外を見て見識を深める。
7	仕事(就活)のことより研究で悔いのないように。
8	1つの分野で養った力は他の分野でも活かせることがたくさんあると思います。こうした機会を使って視野を広げてほしいと思います。
9	自身の専攻以外にも興味を持っていただきたい。
10	特になし(自分の専門にこだわらない姿勢が多く、良かった)
11	様々なトピックにアンテナを張ること。現在取り組んでいる研究テーマに一生懸命取り組むこと(突き詰める経験は大事)。
12	自己アピールはone wordではない自分の言葉でしてほしい。

[16] 全体を通して、「赤い糸会 & 緑の会」についての感想など

(研究者)

1	いつもありがとうございます。
2	すでにエントリーを開始(あるいはおわった)している企業があり、提出までの期間が短いので特に製薬企業は早めに情報が欲しい。
3	分野を絞った赤い糸会も是非やってほしい。
4	化学産業に特化した会があっても面白いと思った。
5	発表していない方の顔が分からない。顔写真などあればイメージはつくと思った。話しかけやすいと思う。
6	さらに開催場所を増やしてほしい。
7	少し長すぎて疲れてしまい、思うように企業の方とお話できないときがあったのが悔しかったです。
8	袋支給していただかなくても大丈夫です。
9	非常に勉強になりました。また参加します。
10	現状で非常に満足しています。
11	参加企業の分野にかたよりが無い方が参加してて、話をしたときに行ったりしやすいなと思いました。
12	今後も、活用させていただきたいと思います。事前に各企業の参加人数が分かるといいと思います。
13	乾燥していた気がする。
14	このカツカツのスケジュールに慣れてきました。ポスターでは効率を考えて自ら企業の方を探しに行ったりすると良いとわかりました。
15	もう少し物理系の出身者と近い業界の参加企業を増やしてほしい。製薬系が多い印象。
16	情報収集の場として役立っている。
17	非常に濃密な1日を過ごすことができました。ありがとうございました。

(企業)

1	学生のプレゼンスキルが高い。
2	企業とDC/PDの交流機会として有用。
3	優秀な学生が多い。
4	学生と厚く接触することが出来、悩み等を知ることが出来て有益だった。スケジュールも無駄がなく素晴らしかったです。
5	博士人材のキャラクターが良く分かったので良いイベントだと思う。
6	学生と密に触れ合える良い機会だと思う。
7	ショートトーク、ポスター、ブース、交流会と非常に充実した会だと感じています。
8	このようなイベントを企画いただきありがとうございました。
9	10年前より活発で良かったです。
10	時間設定が少しタイトだった。
11	時間がタイト。
12	良い会だと思います。
13	有意義な取り組みだと思います。
14	準備がゆき届いていてストレスなく交流出来るのがgood point。
15	博士人材を活かすための素晴らしい取り組み。

[17]S-cubicへのご意見・ご要望など

(企業)

1	ありがとうございました。
2	専門性を深めるだけではなく幅広い分野に興味を持ち積極的に取り組んで行うことが大事と考える。
3	ポスター発表を聞けるのは良い機会です。
4	運営ありがとうございました。有意義な時間になりました。
5	いつもお世話になっており、ありがとうございます。今後ともよろしく願います。

[18] J-Window(人材育成本部教員との面談・エントリーシートなどの添削・面接練習)を希望しますか(研究者のみ)

(研究者回答)

